

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	10-7																																							
PDCA	主要事業名	防災広場整備事業	部課名	総務部防災安全課	担当	岩田																																							
					内線	285																																							
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 1 - 1 単位施策： 防災・減災 全体事業期間： 令和 2年度 ~ 6年度 全体事業費等： 3,241 千円 会計 一般会計 歳出科目： 08.01.05.02.06 3か年実施計画(当該年度事業費等)： ー 千円																																												
	事業概要等	事業概要： 大規模地震が発生した場合、被災初期には傷病者搬送用ヘリポート、中期には自衛隊等の宿营地、後期には被災者用の仮設住宅建築場所として、また、一角にはトラックが横付けできる大型防災倉庫を備えるなど、幅広く活用できる防災広場を建設する。 事業目的： 災害時医療拠点となる新病院、物資集積拠点となる知多南部総合卸売市場と合せて一体的な防災拠点を整備し、市の災害対応力を強化する。 事業内容： 用地取得に必要な土地収用法事業認定申請等の手続きを行い、該当用地の確保を進める。 問題点・課題等： 防災倉庫の現状として、コロナ禍等による備蓄品の増加を受け、容量が不足してきていることや、大型貨物車両を横付けできないことから物資の出し入れが容易でなく、備蓄環境の整備が必要となっている。																																											
	予算額	主要事業とする理由																																											
	3,241 千円	市の災害対応力の強化に向けて、災害時医療拠点となる新病院、物資集積拠点となる知多南部総合卸売市場と合わせ、一体的な防災拠点として整備するため。																																											
	財源内訳	得られる成果																																											
	市費 3,241 千円	災害時医療拠点・支援物資集積拠点と一体的な防災拠点が整備されることで、市の災害対応力が強化される。																																											
	国費 0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">用地の確保</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	用地の確保	実績値	—	—	—	—	目標値	—	—	—	—		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
	目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																							
	用地の確保	実績値	—	—	—	—																																							
		目標値	—	—	—	—																																							
	実績値																																												
	目標値																																												
その他	実績値																																												
	目標値																																												
県費 0 千円																																													
その他 0 千円																																													
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																											
	2,992 千円	用地取得に向けた事業認定を受けるため、申請書、計画書、参考資料を作成。図面作成や環境調査等の専門性の高い書類については相談委託事業者の協力を得て作成。申請書一式は作成できたが、県による事業認定は得られていないもの。令和3年度内での用地取得は未達。 成果指標 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">用地の確保</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>							令和3年度	単位	用地の確保	実績値	—	—	目標値	—	—																												
			令和3年度	単位																																									
	用地の確保	実績値	—	—																																									
目標値		—	—																																										
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 事業認定を年度内に受けられなかったため、用地取得については未達。事業の必要性や公益性について記載内容の精度を高め、早期に事業認定を受け用地取得し、令和6年度末の供用開始を目指す。																																											
A 今後の課題の方向性	今後の事業の方向性	拡充推進 令和4年内の事業認定、用地取得に向けて申請事務を進める。併せて次年度の用地造成に向けた設計委託を行う。 令和5年度は造成実施と、倉庫建設の設計委託。令和6年度は倉庫建設を実施し、令和6年度末の供用開始に向けて、計画的に進めていく。																																											
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																							
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減余地 ない	②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地 ない																																						
	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																																											

目標項目(予算計上時に作成)
 予算見積書で活用

評価項目(決算時に作成)
 主要施策の成果報告書で活用